

## Bangladesh IT 人材セミナー

—スマート Bangladesh 新興国・デジタル化の先へ—

### 開催報告



令和6年2月29日(木)、来日した Bangladesh 政府・コンピュータ評議会(BCC) 専務理事、 Bangladesh 情報サービスソフトウェア協会 (BASIS) 関係者らを JISA 会議室に迎え、標記セミナーが開催された。参加者は双方合わせて45人。

国際協力機構(JICA)は Bangladesh で「ICT 産業振興及びイノベーション推進に資する人材育成プロジェクト」を展開しており、今回はその一環としてこのプロジェクトに関係している BCC, BASIS 並びに Bangladesh デジタル大学、ユナイテッド・インターナショナル大学の副学長が JICA のコーディネートにより日本の IT 産業関係者に Bangladesh IT 人材育成について意見交換することを目的として来日した。

なお、JISA は、ASOCIO での交流の他、10年ほど前に JICA が実施した Bangladesh ITEE (情報処理技術者試験) 導入プロジェクトの支援、昨年ハシナ首相来日時の BASIS-JISA 友好協力 MoU の締結などの縁があった。

当日は、JISA 宮本副会長・専務理事の歓迎挨拶、駐日 Bangladesh 大使館 Dr. A. Haque 公使の挨拶が行われた後、BCC Kumar 専務理事(次官級)から「 Bangladesh 政府は JICA と協力して来日メンバーである2つの大学を中心にデジタル人材の育成に注力している」ことなどが紹介された。日本からは川本国際部会長が日本の IT サービス産業動向を紹介した。

続いて BASIS の Ahmed 会長の Bangladesh IT 産業の紹介、(株)BJIT による Bangladesh のオフショア開発事例と IT 人材の有用性の紹介が行われた。さらに、大学の簡単な紹介が行われた後、意見交換、ネットワーキングの交流会が行われ、セミナーは終了した。



以上